

仏様の命をいかす

私たちハロークリーンは、「伝統あるお寺様とご先祖様をもっと身近に」を理念に匠の技で全力を尽くす事をお約束します。お寺様から檀家様のお仏壇・仏具までの修理修復を最良の工法にてご提案します。



天蓋

傘対角線 105cm
参考価格 約25万円



幢幡一対

長さ 180cm
参考価格 約16万円



御仏像

高さ 60cm
(仏像本体)
参考価格
約8万円
(台座・光背込み)



常花一対

高さ 90cm
参考価格
約5万円

ご要望に応じた施工

「安価で綺麗にしたい」「部分的な修理修復」「新品のような仕上がり」「風情を残し次世代に渡したい」などの様々なご希望を伺いながら最適なケアをご提案します。

安心・安全技術

伝統的な技術を構築し、ご住職様のニーズを取り入れ最高の素材と最高の道具にて、日々安全で安心な施工に努めてまいります。

お見積り無料(北海道から鹿児島県まで)

合い見積りでも構いません。参考資料として頂ければ幸いです。「由緒あるお仏像・仏具を綺麗にして今後も保存し、子孫へ受け継いでいきたい。」そのお手伝いが出来ればと願っています。

このたび通産省・東京都中小企業経営革新企業承認企業となりより一層努力して参ります。

齋藤商会 0120-918-388

ハロークリーン 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 4-22-13-1F

北海道から鹿児島までお見積り無料

http://www.hello-clean.com E-mail h.c.2009@jewel.ocn.ne.jp

巻頭特集

世に

もっと社会とつながる

お寺ケーススタディ ①

今、お寺の今後のあり方が問われています。『公益法人制度改革』の一連の流れの中で、公益法人として位置づけられる宗教学者にも、今後そのメスが入ることが取り沙汰されています。それに加え、戒名や布施の現状について批判的に取り上げた書籍が書店に並び、「直葬」と呼ばれる僧侶が介在しない葬儀の方法が広がりを見せています。

「今後、寺院は一体どうあるべきか?」「これまで、葬儀を通して社会とつながってきたはずの寺院は、今後、社会とどうやってつながっていくべきか?」「私たちの悩みは深まるばかりです。」

そこで、そのヒントを探るべく、今号と次号の2号にわたり、「もっと社会とつながるため」に様々な取り組みに乗り出している寺院を訪ねます。

そもそも公益法人制度改革とは?

平成12年秋頃から、一部公益法人の不適切な運営が社会問題となったことを契機に、公益法人制度の見直し論議が始まりました。その後、平成18年に『公益法人制度改革関連3法案』が閣議決定、第164回通常国会において法案が可決され、平成20年より施行されるに至りました。その主な内容は、「法人格取得と公益認定の切り離し」、「準則主義(登記)による非営利法人の登記での設立」、「主務官庁制廃止と民間有識者からなる合議制機関による公益認定(認定を受けると、税

制優遇措置を受けることができる)」、「公益認定の実定化」、「中間法人の統合」、「既存の公益法人の移行・解散等」といったものです。今回の『公益法人制度改革関連3法案』は、公益法人のうち、社団法人、財団法人を対象としたものであり、宗教法人や、学校法人、社会福祉法人などは対象外となりましたが、仏教界においては、宗教法人の公益性に関するシンポジウムや勉強会が数多く開催されるなど、教団や寺院が今後どのように対応していくべきか、論議が巻き起こりました。